

図13. 健康食品や民間療法の心配

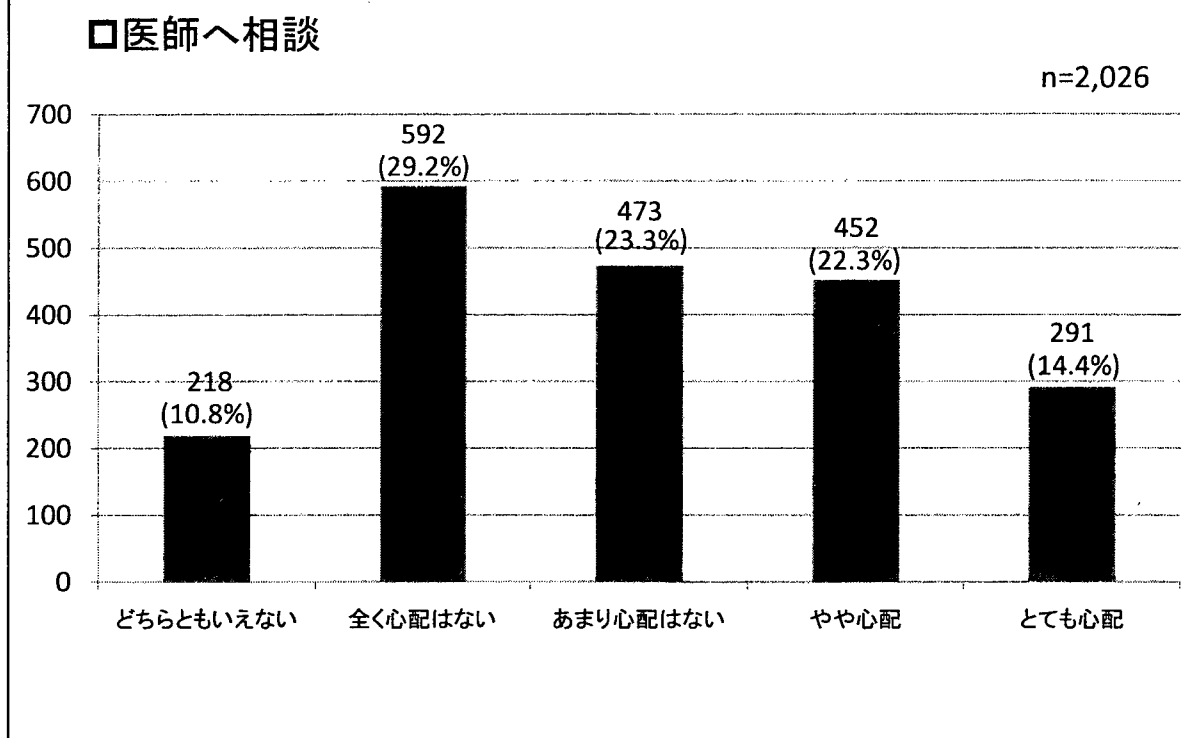


図14. 健康食品や民間療法の心配

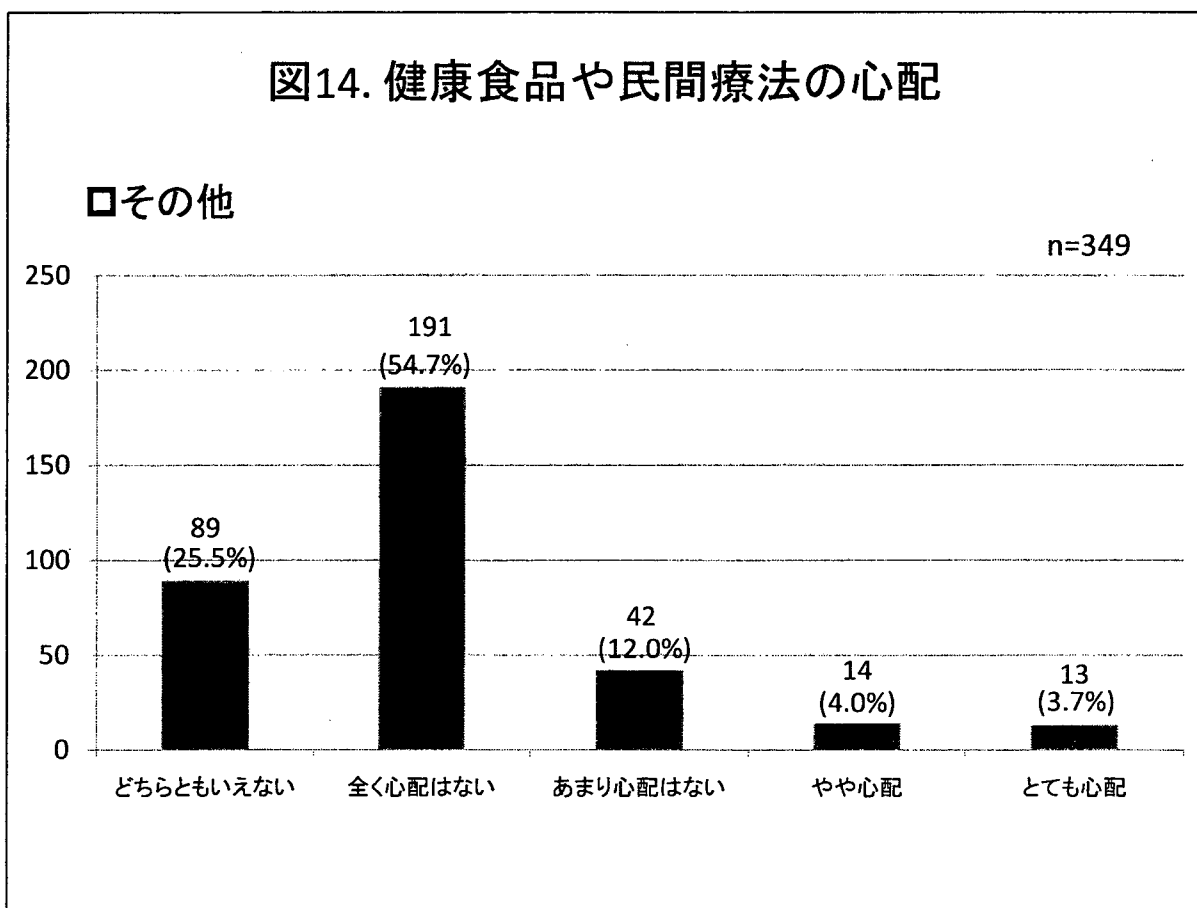


図15. がんに関する困り事

□治療・心身の面

n=3,388  
(複数回答)

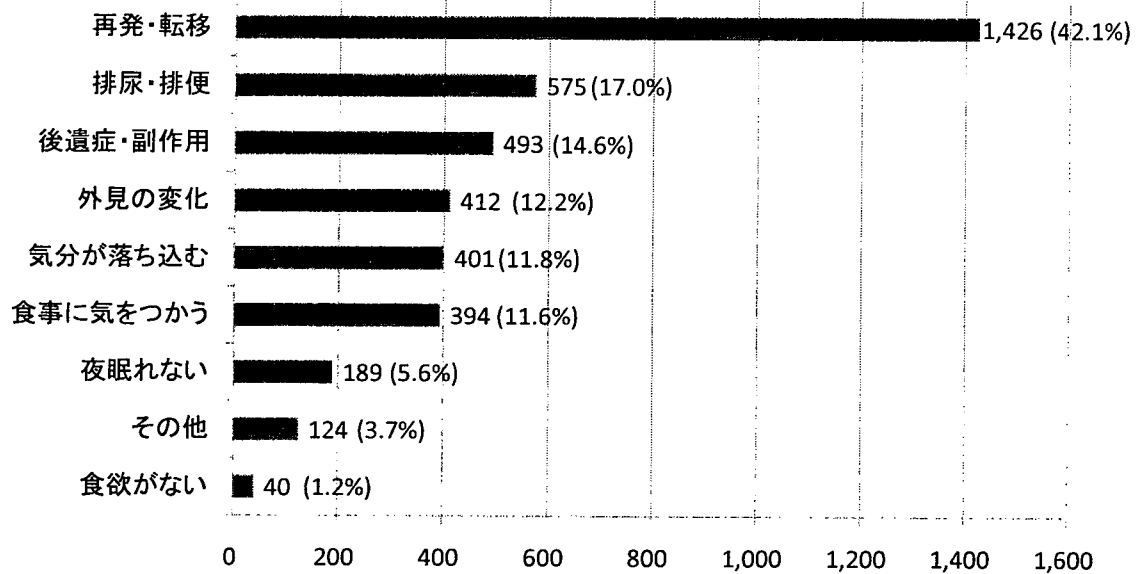


図16. がんに関する困り事

□経済的な面

n=3,388  
(複数回答)

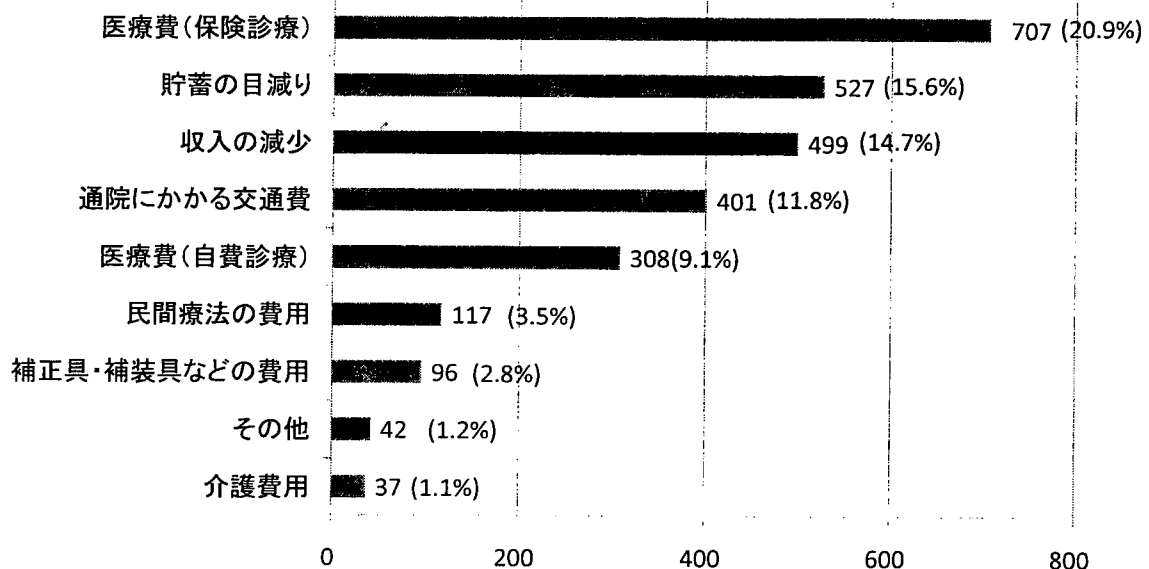


図17. がんに関する困り事

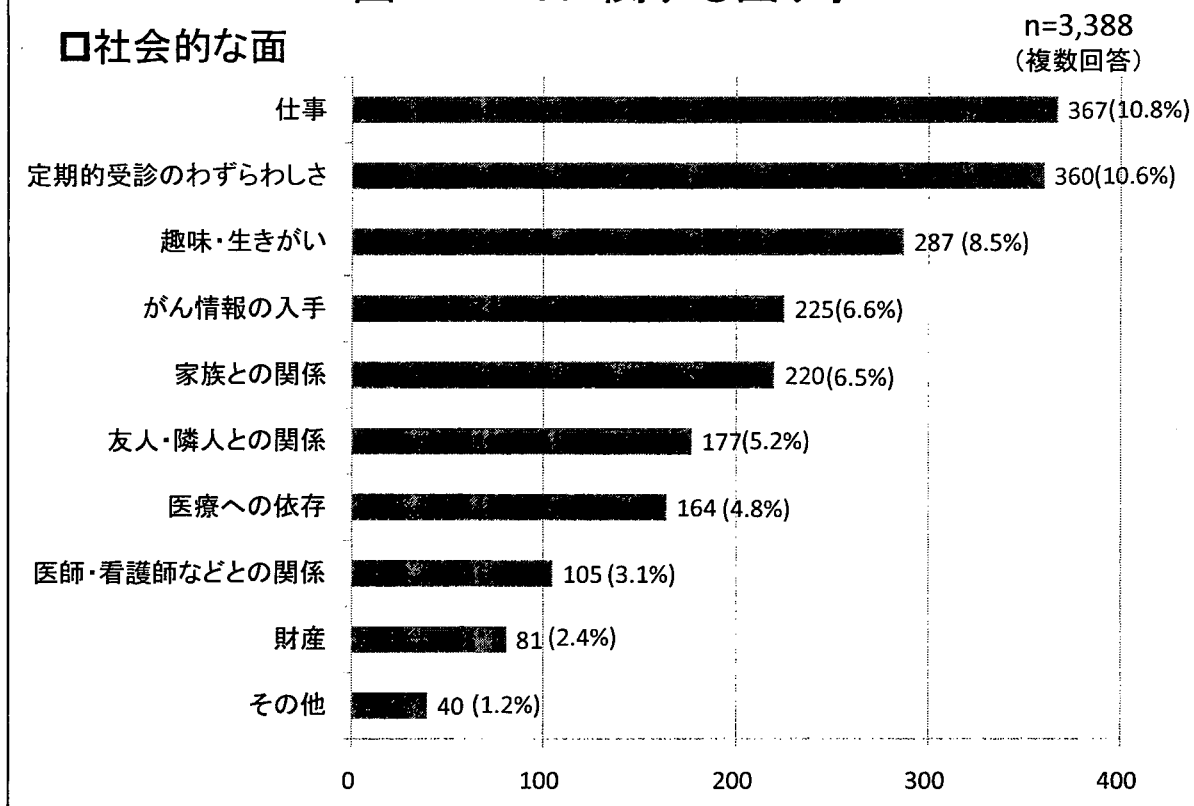


図18. 情報源

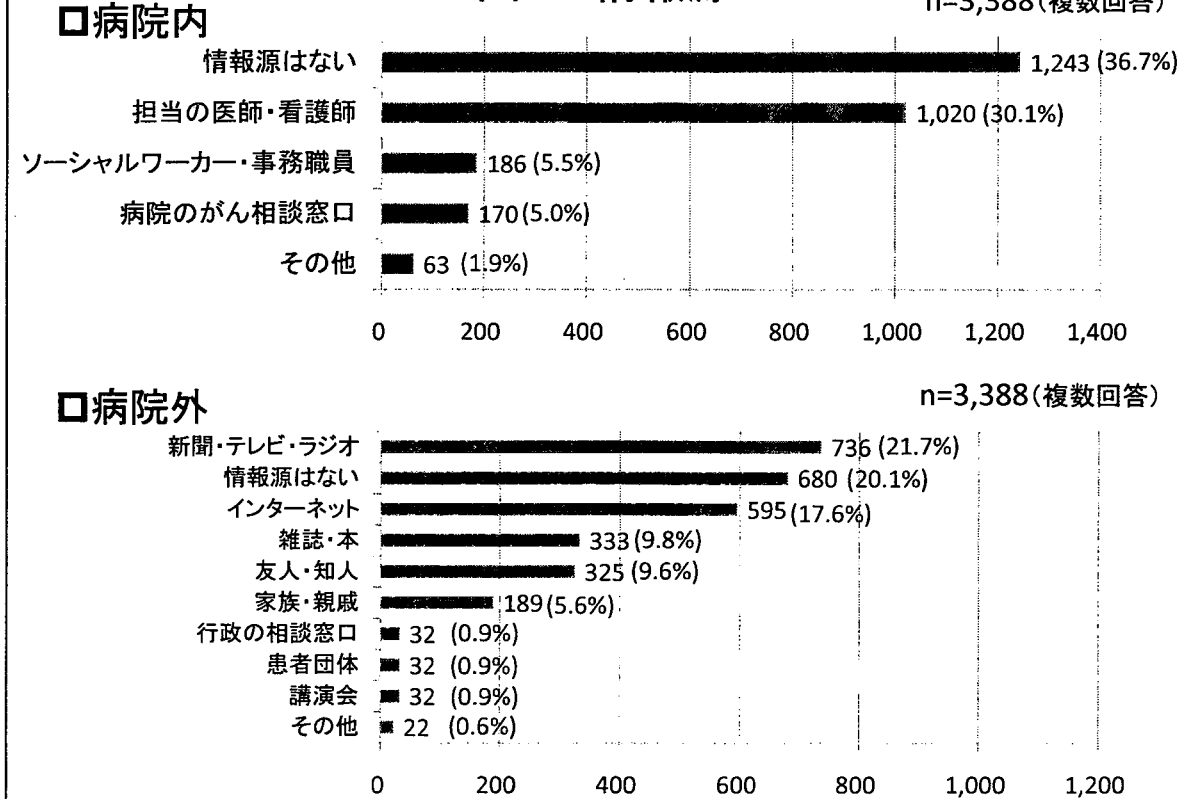
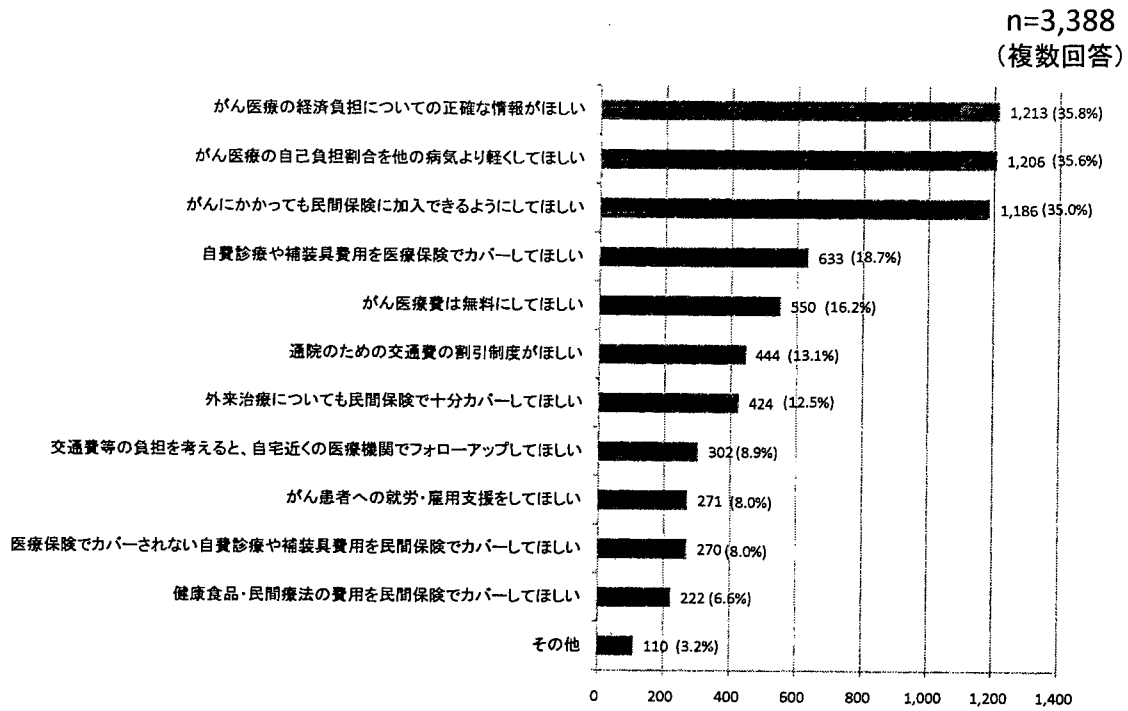


図19. 経済的負担に対する希望



## 自由記載（抜粋）

1. 現在のところ手術後の経過を診て頂いている段階で、経済的負担は余り心配していませんが、今後転移などに依る再発、抗がん剤投与の場合を考えると、高齢の為民間保険の適用が出来ず、保険が効かない薬が多く大変心配しています。
2. 会社勤めした主人が退職し、年金のみとなりました。5年をクリアしたが乳腺症もあるので、乳がんや再発等あった場合の経済的負担がとても心配です。
3. 最初の「がん」私にとって思いも寄らない事で、経済的負担まで知ろうとする気持の余裕はありませんでした。3割負担で支払いをして「かんぽ」「生命保険」の疾病特約（がん保険ではありません）給付がありました。二度目の肝転移の手術入院は高額療養費制度を知って利用して健保組合に請求して半分戻ってきました。病院で支払う時や入院時等に保険の請求や高額療養費や公的補助のことなど「パンフレット」等で案内して頂けたらと思います。
4. がん治療薬の承認・認可を早くしてほしい。外国では保険支払いが認められているのに日本では未認可薬が多いように思います。
5. 保険料一割負担なので助かります。健康食品は高価なものが多いので購入を控えています。
6. 自分が生きていくためなら、いくらかかろうともきちんと払うべきと思います。
7. レントゲン、血液位の検査だったら、近くの病院でできるシステムを望みます。
8. 再建手術も保険適用にして欲しい。（元の形態に戻して欲しいが高額で…）
9. 69才までは3割負担なので、ホルモン剤等の自己負担が多くなるので大変でした。
10. 今年8月から3割負担になり、治療が更に必要になった場合の医療費負担が心配です。心の負担と共に痛手が大きいです。せめて2割負担にならないでしょうか。
11. 私は過去10年間に3度癌の手術を受けましたが、幸い早期発見で先生、看護師さんにも恵まれ現在に到って居ります。今迄の治療費はすべて保険診療で行っていただいておりますが、今後、再発・転移でどこかに発病して自費診療が必要になった場合、少額年金生活の1人暮らしなので、高額の医療費の支払いが可能か、非常に不安です。癌治療に関する費用がすべて保険で受けられる様になれば、患者としては安心でそのようになる様願っています。
12. 年金生活ですが、経済的負担は軽くて満足しています。
13. ホルモン治療に多額のお金がかかり、5年続けたが今でも副作用があり、ろくに歩けずリハビリに毎日通っているがとても辛い。タクシーを使うこともありお金がかかる。
14. 平成10年頃は仕事もしておりましたが、今は年金生活ですので経済的に負担が大きいと思います。現在経済的に厳しい状況ですので、通院が大変です。
15. がんのほかに、高血圧、ヘルニア、目の病気などその他の病気を併発する為、がんの医療費は出来るだけ軽減してほしい。
16. 私は70才すぎでの早期発見でしたので医療費は思ったより安くて助かりましたが、ホルモン剤を平成15年より平成20年8月まで服用した支出合計は225,790円で、途中3割負担の時期がありきつかった。
17. 陽子線治療等の先端医療に対する保険の適用。陽子線治療等の先端医療の普及に対する、国

の支援。

18. がん適出手術後、経過観察中のため、現在経済的負担は特に感じておりませんが、今後は不明で精神的不安は感じております。
19. 民間保険に加入しているため、特になし。
20. 前立腺摘出手術して満5年経過し、現在3ヶ月毎のPSA検査のみで自己負担（現在1割）が3,000円とかかかってないが、1年前よりPSA数値が徐々に上って来ており、万が一再発した場合、自己負担分の出費は難しくなる問題がある。加齢に伴い、他の病気が多くなることも一因である。
21. がん保険に加入していたこともあり、負担については保険料以外にはない為、特に感じてはおりません。
22. がん保険に4口入っていたのが幸運でした。
23. ゼネリック薬品（特許切薬品）についての情報の徹底をお願いします。
24. 私の場合、初期でしたので入院も5日位でした。主な費用は個室の差額ベッド料だと思っています。
25. 治療・通院をしながらの仕事、就職活動が大変厳しい状況です。
26. がんのための再建手術（自己負担のもの）は高すぎる。政治家の無駄使いを少しでも癌治療に使ってもらいたい。
27. 民間保険に入れないのが一番困る。
28. がんにかかった方の精神的な負担は、経験上から言っても非常に大きいものがあります。それに加えて、経済的な負担が大きいと心配が絶えません。以前再発が心配でPET検査を受けた事がありました。保険がきかなかったのでお金がかかって大変でしたが安心することが出来ました。こういった検査も保険がきくようになって欲しいと思います。
29. 標準治療に関してそれほど負担は感じないが、それだけでは予防にならないので、良いと思われる民間療法等を取り入れている。それらは自費で平均しても保険の自己負担分より高額である。がんに関しては情報が多く日々更新されるため、かかる費用が減ることはない。パートをしたいが、万が一再発したら仕事は続けられないので就業がためられる。
30. 夫婦で年金生活になり、これから再発や転移をしたらと、治療費の負担を考え不安になります。民間保険の場合と同じように税金の医療費還付等の手続きを病院でやって下さると（手数料をお支払いして）有り難いと思います。
31. 病気になるまで、専業主婦でがん保険に入っていなかったのが残念。5年が過ぎても入れる保険はなさそう。再発、転移の事を考えると今からでも入って安心したい。
32. 人工透析をしている友人は、すべて無料。車で迎えに来てくれたり、お弁当までついている。タクシーのタダ券などももらっている。病気の種類によって、こんなにも扱いが違うのはおかしいと思う。
33. 乳房再建したいが、体に負担の少ない方法だと自費になってしまう。がん医療の経済的負担（特に私の場合だと、抗ガン剤や手術）がもっと軽くなるようにして欲しい。現在は、再建

手術をもっと安くして欲しいと思っています。

34. 病院以外、民間療法や積極的な情報収集は一切していないので、経済的負担はない。
35. 他国に比較し公的保険制度は恵まれており、質の高い医療を安くうけられる。
36. 民間保険に早目に入っていたが、時代とともに治療法が変更となり入院期間が短く化学療法も通院となった。しかし保険でカバーされるのは入院期間のみで、化学療法の通院等はカバーされず、かつ他の保険にも入れず、何のために長期にわたり民間保険に支払ってきたかと腹がたつ。
37. 女性の場合、乳がん手術後の外見は大切です。(心の面でも) 乳房再建を考えたのですが、費用が不安で今のところ無理かなと思う。また人工乳房もカタログをみると高価です。びっくりしました。ぜひ保険がきけばうれしいです。
38. 再発のことを考えるととても不安です。もう二度と保険が出ないのでは…と、お金が底をつけば、治療せず死を選ぶしかないでしょう。
39. 知人のケースだと、保険(健保)の対象外の抗がん剤を使用していた為、毎月かなりの負担がある。免疫療法的な事にも興味があるけれど、医療機関で受けるとなると高額な印象。同様にメンタルサポートについても同じ印象があります。
40. 早期発見だったため、経済的負担は現在ほとんどありません。病気になってから、発見が遅くなるほど、医療費がかかるのですから、検診に力を入れた方が良いと思います。
41. 再発した場合の医療費が心配。老いて負担を家族に迷惑かけてしまうのが心配です。
42. 手術や化学療法等の医療費の負担よりも、自宅での療養期間の家政婦等の医療以外の負担の方が多かったと思います。
43. がんという病気になって、精神的負担(不安)もかかる中、治療を続けていくだけの経済的な余裕についても個人差があると思うが、まわりをみても年金生活の人たちは、先がみえないだけに負担も重い。又、加療にさらに漢方を取り入れている人も多く、本当にお金の切れ目が命の切れ目となるケースもみうけられ、負担軽減をのぞんでいる。
44. 術後よりリンパ浮腫を発症し、月一度のリンパマッサージを受けています。おかげでリンパ浮腫の悪化を予防でき、後遺症と共に生きていくことができます。ぜひ、リンパマッサージも医療保険の適応としてもらいたいです。
45. 会社の保険に加入していた時、抗がん剤の治療費の戻り金が多かったが、国民健康保険にかわったら戻り金が少なくなって、こんなに違うものかと思いました。
46. 私の場合手術のみでしたので経済的負担はあまりないのですが、抗がん剤治療等フォローアップが必要な場合考えてしまいます。
47. 高齢で通院するのに体力的に負担が大きくなってきている。近くで同じ様な治療ができれば、医療費はじめ、諸もろの経費も安くなり助かると思う。
48. 医療控除に関してがんの場合は10万円の枠を外して、少額でも対象にしてほしい。
49. 新しく開発された医療技術(陽子線治療など)を健康保険の対象にしていきたい。30年前からがん保険(民間)に加入していても、先進医療は対象外になってしまう。(昔からのが

ん保険から、最新の保険に変更不可のため)

50. 手術より10年が経過し、担当医師より全く心配無のおすみ付きを頂き、今回をもって年1回の検査が終了し、完治したと思っている。それ故に経済的な面も全く心配していない。しかし、後期高齢者医療問題など弱者への負担増が押し付けられてくることに不安をもっている。
51. がんセンターでの治療以外は、一切行っていないのでありません。
52. 諸検査料金に対し、医師の診断、説明料金が余りに安価なのに疑問を持つ。各医師の技量、説明能力等に対する評価が無視されているのは甚だ遺憾。
53. 30%程度は自己負担しないと国は耐えられないと思います。
54. 年金生活者には非常に負担が大きい。預貯金を取り崩さなければならない。
55. 民間保険は70才で終わる。5年の間に3回のがん手術をしたが、今迄は保険で助けられた。
56. がんと診断された時、セカンドオピニオンを受けると費用が増える。今迄は受けたけれど、保険が終わってしまうので、これから先どうなるのだろうか。
57. 現在治療費は公費で賄われているので助かっていますが、成人してからのことを考えるととても不安です。姉妹への発症の不安もあるため1才と4才の子供を連れての通院は、精神的にも経済的にも負担は大きいです。
58. 何よりも早期発見。根治を望む治療を医師とよく話し合っただけで決断することが、医療費の経済的負担軽減にも繋がると思う。
59. 働ける間は大丈夫ですけど年金生活になったら心配です。
60. がん保険を3口かけていたので、手術・入院時は十分に足りた。しかし現在は、生命保険からの給付はない。他の病気にかかったら生命保険に加入出来ない状況は何とかなりませんか。
61. 今は転移等もなく過ごしていますが…今後の不安として、化学療法や放射線治療となった場合にかかる費用がどのくらいなのか？支払いできる金額なのか？何年も継続して治療をしななければならなくなった時の生活はやっていけるのか？
62. 現在仕事をしているので、今のところは負担ではないです。
63. 完治するまでに通院回数が多い時（放射線とか）、勤めている会社に有休があればよいのですが、なければ欠勤や遅刻扱いになり減給です。通院でも民間保険より適用されるとか、会社で欠勤にならないとか（通院が年1回だけでも）してもらいたいです。そして休むときには、嫌な顔・拒否できないようにしてほしいものです。
64. 実際のがんの治療を体験してみて、予想以上に経済的負担が大きかったというのが実感です。高額な抗がん剤治療を受けるために、体力的に辛くても仕事を続けざるを得ませんでした。幸い職場の理解と協力で恵まれ、順調に回復して通常勤務に復帰することが出来ましたが、昨今の厳しい雇用環境ではもっと困難な状況に追い込まれている人もいるのではないのでしょうか。病気や障害を持つ人々が安心して治療を受けられるようなサポートシステムの充実が望まれます。
65. 抗がん剤治療をうけると副作用のため、からだ動かさず休みが多く仕事には就けない。収入のない者にはきついです。抗がん剤は高すぎます。



# がん診療の経済的な負担に関するアンケート調査

平成 21 年度 厚生労働科学研究費補助金 第 3 次対がん総合戦略研究事業

「がんの医療経済的な解析を踏まえた患者負担最小化に関する研究」

研究代表者：濃沼 信夫 (東北大学 教授)

研究分担者：秋山 秀樹 (東京都立駒込病院)

同 : 勝俣 範之 (国立がんセンター中央病院)

同 : 鈴木 貴夫 (国立病院機構仙台医療センター)

## <調査の趣旨>

このアンケートは、質が高く安全で、経済的な負担ができるだけ少ない、優れたがん医療の実践に向けた基礎資料を得ることを目的としています。

## <お願い>

このアンケートは、がん診療を受けている皆様を対象にしております。

- 日数や金額などをおたずねする項目では、過去の領収書などを参考にしながらお答え下さい。正確にわからない場合は、おおよそで結構です。
- お答えいただいたアンケートは、返信用の封筒でお送り下さい。その際にアンケートおよび返信用封筒にお名前を書いていただく必要はありません。ご回答は統計的に処理されますので、個人が特定されることはありません。また、アンケートに参加しなくても、今後の診療に不利益は生じません。
- まことに恐れ入りますが、お答えいただいたアンケートは、1週間程度でご返送下さい。何とぞ、よろしくお願い申し上げます。

## <お問い合わせ先>

### 実施事務局

〒113-8677 東京都文京区本駒込 3-18-22  
がん・感染症センター都立駒込病院 血液内科  
秋山秀樹  
TEL: 03-3823-2101

### 東北大学事務局

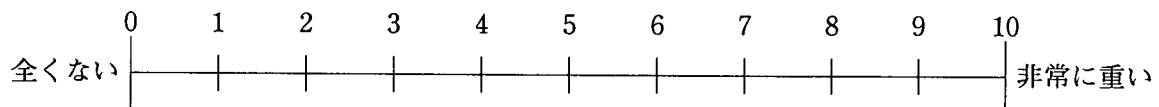
〒980-8575 仙台市青葉区星陵町 2-1  
東北大学大学院 医学系研究科 医療管理学分野  
伊藤道哉、金子さゆり、尾形倫明、伊藤てる子  
TEL: 022-717-8128 FAX: 022-717-8130

# がん診療の経済的な負担に関するアンケート調査

1. 現在がんに关してお困りの事がありますか。ある場合は重要なもの3つまで○をつけて下さい。

治療・心身の面	経済的な面	社会的な面
<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある（下記より3つまで○）	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある（下記より3つまで○）	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある（下記より3つまで○）
1 再発・転移 2 後遺症・副作用 3 外見の変化 4 気分が落ち込む 5 夜眠れない 6 食欲がない 7 食事に気をつかう 8 排尿・排便 9 その他（ ）	1 医療費（保険診療） 2 医療費（自費診療） 3 通院にかかる交通費 4 補正具・補装具などの費用 5 民間保険料 6 民間療法の費用 7 収入の減少 8 貯蓄の目減り 9 その他（ ）	1 家族との関係 2 友人・隣人との関係 3 医師・看護師などとの関係 4 仕事 5 財産 6 趣味・生き甲斐 7 定期的受診の煩わしさ 8 医療への依存 9 がん情報の入手 10 その他（ ）

2. 診察や治療等に要した費用の経済的負担感について、あてはまる数値に○をつけて下さい。



3. いまの病気（がん）に関し、病院や薬局の窓口で支払った合計金額はいくらですか。

	入院分	外来分
先月1ヶ月間	円	円
過去1年間	円	円

4. いまの病気（がん）に関し、通院にかかる交通費（宿泊費を含む）の合計は、往復でいくらですか。

先月1ヶ月間	円	過去1年間	円
--------	---	-------	---

5. いまの病気（がん）に関し、健康食品や民間療法の合計支出はいくらですか。

先月1ヶ月間	円	過去1年間	円
--------	---	-------	---

6. いまの病気（がん）に関し、その他の支出（かつら代など）の合計はいくらですか。

先月1ヶ月間	円	過去1年間	円
--------	---	-------	---

7. がん医療を保障する民間保険・簡易保険・県民共済について

① 払った保険料は合計いくらですか。

先月1ヶ月間	円	過去1年間	円
--------	---	-------	---

② 受け取った給付金は合計いくらですか。

先月1ヶ月間	円	過去1年間	円
--------	---	-------	---

8. 高額療養費に関し、健康保険限度額適用認定証の交付（受領委任払制度）を受けましたか。

はい 戻ってきた金額はいくらですか。

いいえ → 

先月1ヶ月間	円	過去1年間	円
--------	---	-------	---

9. 医療費還付として、戻ってきた税金はいくらですか。

昨年1年間	円
-------	---

10. 介護保険のサービスを受けていますか。あてはまるものに○をつけて下さい。

はい → 

要支援	1	2	要介護	1	2	3	4	5
-----	---	---	-----	---	---	---	---	---

いいえ

11. 医療費の支払いで次の項目に該当された方は、当てはまるものすべてに○を付けて下さい。

- |  |   |                                   |
|--|---|-----------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>1 高額療養費の貸付制度を利用した</li> <li>2 医療費減免を受けた</li> <li>3 預貯金を取り崩した</li> <li>4 家族・親戚から借りた</li> <li>5 友人・知人から借りた</li> <li>6 金融機関から借りた</li> </ul> | } | <input type="checkbox"/> 左記に該当しない |
|--|---|-----------------------------------|

12. 経済的理由で、がん治療の選択に影響がありましたか。

- 1 影響した
- 2 影響しない

経済的理由で	がん治療の内容		時期	
	変更	→	年 月頃	
延期		年 月頃	→	年 月頃
中断		年 月頃		
中止		年 月頃		

13. いま受けている治療の経済的負担について、病院から説明がありましたか。

- 1 十分な説明を受けた
  - 2 説明を受けたがわからなかった
  - 3 説明はなかった
  - 4 覚えていない
- ↓ 説明した人を○で囲んで下さい。
- |    |     |          |   |
|----|-----|----------|---|
| 医師 | 看護師 | その他の職員 ( | ) |
|----|-----|----------|---|

14. 経済的負担の重さを客観的に把握するためにお聞きします。  
(総務省家計消費状況調査に準じた質問です)

14-1. 世帯構成について 

世帯員の数	人	世帯における就業者数	人
-------	---	------------	---

14-2. 世帯の過去1年間の税込み収入(年金・仕送りを含む)について

- |               |                |                 |          |
|---------------|----------------|-----------------|----------|
| 1 100万円未満     | 4 500～700万円未満  | 7 1100～1300万円未満 | 10 わからない |
| 2 100～300万円未満 | 5 700～900万円未満  | 8 1300～1500万円未満 |          |
| 3 300～500万円未満 | 6 900～1100万円未満 | 9 1500万円以上      |          |

14-3. 世帯の貯蓄額(有価証券を含む)について

- |                 |                 |                 |          |
|-----------------|-----------------|-----------------|----------|
| 1 700万円未満       | 4 1300～1600万円未満 | 7 2200～2500万円未満 | 10 わからない |
| 2 700～1000万円未満  | 5 1600～1900万円未満 | 8 2500～2800万円未満 |          |
| 3 1000～1300万円未満 | 6 1900～2200万円未満 | 9 2800万円以上      |          |

15. がんの経済的負担について、改善を希望するものを3つまで(その他を含む)○をつけて下さい。

- 1 がん医療の経済負担についての正確な情報がほしい
- 2 がん患者への就労・雇用支援をしてほしい
- 3 がん医療の自己負担割合を他の病気より軽くしてほしい
- 4 がん医療費は無料にしてほしい
- 5 自費診療や補装具費用を医療保険でカバーしてほしい
- 6 交通費等の負担を考えると、自宅の近くの医療機関でフォローアップしてほしい
- 7 通院のための交通費の割引制度がほしい
- 8 外来治療についても民間保険で十分カバーしてほしい
- 9 医療保険でカバーされない自費診療や補装具費用を民間保険でカバーしてほしい
- 10 健康食品・民間療法の費用を民間保険でカバーしてほしい
- 11 がんにかかっても民間保険に加入できるようにしてほしい
- 12 その他( )

16. ご自身について

現在の年齢	歳	性別	男	女	居住地	都道府県
-------	---	----	---	---	-----	------

17. 現在のお仕事について、当てはまるものに○をつけて下さい。

常勤職員	パート・アルバイト	自営業	専業主婦(主夫)	学生	無職
その他( )					

18. 初めてがんと診断されたのは  年  あるいは

19. それはどの部位ですか。○で囲んで下さい。

部位

食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆のう・胆管	すい臓	
乳房	子宮	卵巣	膀胱	腎臓	尿管	前立腺	精巣
肺	胸膜	脳	いん頭	こう頭	舌	口腔	甲状腺
<u>造血系</u>	骨	筋肉	皮膚	その他( )			

↓  
造血系の場合、現在の病名に○をつけて下さい。

急性骨髄性白血病	慢性骨髄性白血病	悪性リンパ腫	多発性骨髄腫
急性リンパ性白血病	慢性リンパ性白血病	成人T細胞性白血病/リンパ腫	

20. 再発・転移はありましたか。

いいえ

はい →  年  あるいは



21. 現在受けている、または、これまでに受けた治療に○をつけ、その時期を記入して下さい。

1	手術	年	月	
2	内視鏡治療(胃・大腸カメラなどによる治療)	年	月	
3	造血幹細胞移植	年	月	
4	末梢血幹細胞移植	年	月	
5	分子標的薬	開始		終了(治療中の場合は記入不要)
	アービタックス(セツキシマブ)	年	月	年 月
	アバスチン(ベバシズマブ)	年	月	年 月
	アムノレイク(タミバロテン)	年	月	年 月
	イレッサ(ゲフィチニブ)	年	月	年 月
	グリベック(イマチニブ)	年	月	年 月
	スーテント(スニチニブ)	年	月	年 月
	スプリセル(ダサチニブ)	年	月	年 月
	ゼヴァリン(イブリツモマブ)	年	月	年 月
	タイケルブ(ラパチニブ)	年	月	年 月
	タシグナ(ニロチニブ)	年	月	年 月
	タルセバ(エルロチニブ)	年	月	年 月
	ネクサパール(ソラフェニブ)	年	月	年 月
	ハーセプチン(トラスツズマブ)	年	月	年 月
	ベサノイド(トレチノイン)	年	月	年 月
	ベルケイド(ボルデゾミブ)	年	月	年 月
	マイロターグ(ゲムツズマブ)	年	月	年 月
	リツキサン(リツキシマブ)	年	月	年 月
	その他( )	年	月	年 月
6	化学療法(抗がん剤治療)	年	月	年 月
7	インターフェロン	年	月	年 月
8	放射線療法	年	月	年 月
9	内分泌療法(ホルモン療法)	年	月	年 月
10	免疫療法	年	月	年 月

22. がん医療の経済的負担について、自由にご意見をお書き下さい。

記入日 平成 年 月 日

ご協力、どうもありがとうございました。

表1. 回答者の属性

	回答者全体		造血系腫瘍患者		分子標的治療を受ける患者		造血系腫瘍患者で分子標的治療を受ける患者	
	n	53	n	25	n	43	n	20
性別	49	男 18 (36.7%)	25	男 13 (52.0%)	41	男 15 (36.6%)	20	男 10 (50.0%)
		女 31 (63.3%)		女 12 (48.0%)		女 26 (63.4%)		女 10 (50.0%)
年齢 (歳)	48	60.7±11.6	24	60.6±12.1	40	59.7±11.4	19	59.3±11.2
初回診断時期 (年前)	49	4.2±4.2	25	4.6±4.7	41	4.5±4.4	20	4.9±5.0

図1. 造血系腫瘍の診断名

n=19

(造血系腫瘍かつ分子標的治療)

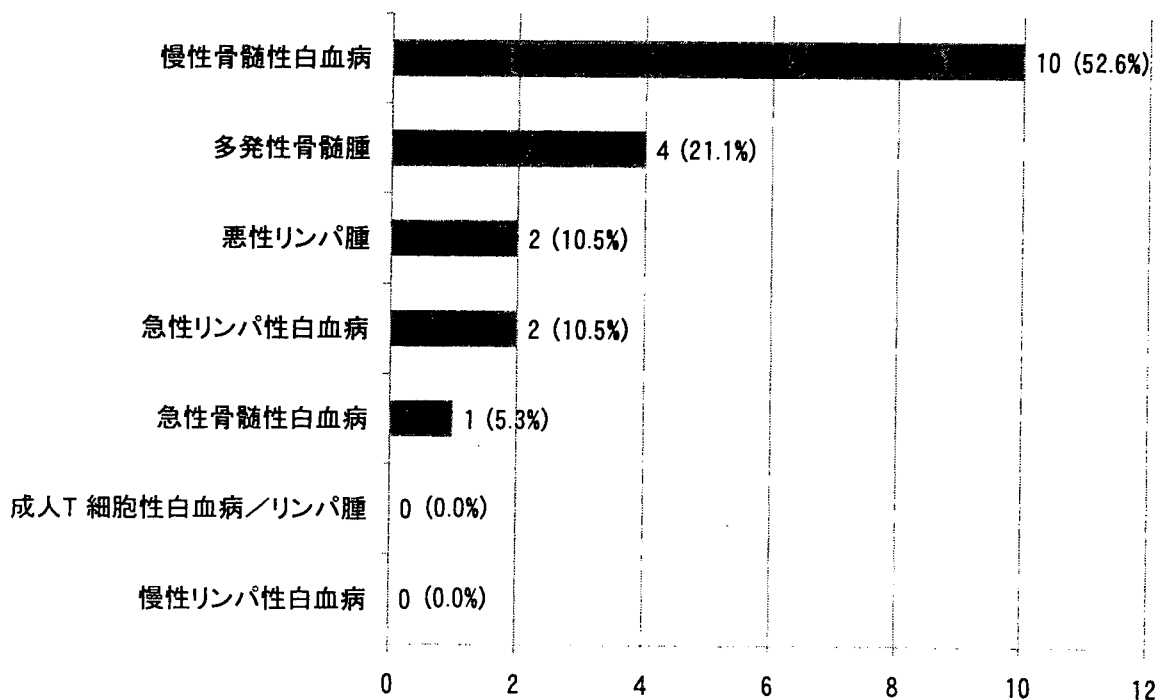


図2. 再発の有無  
(造血系腫瘍かつ分子標的治療)

n=19

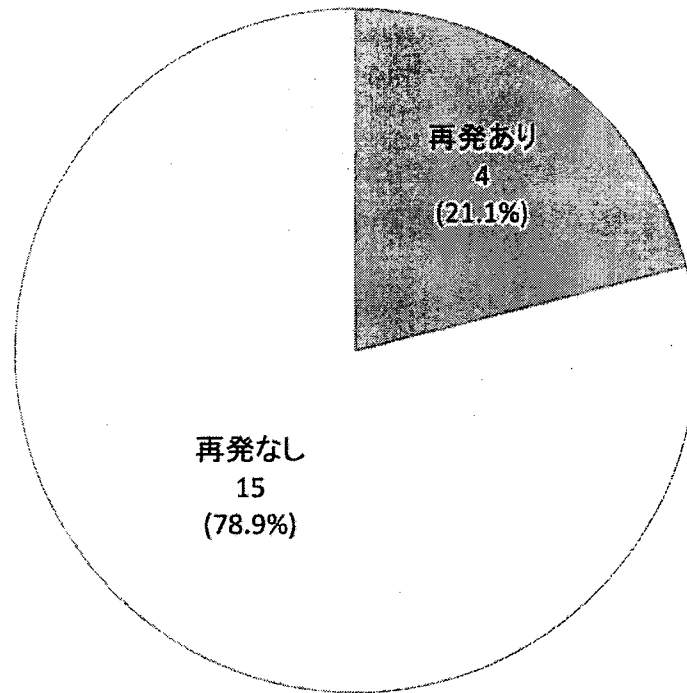
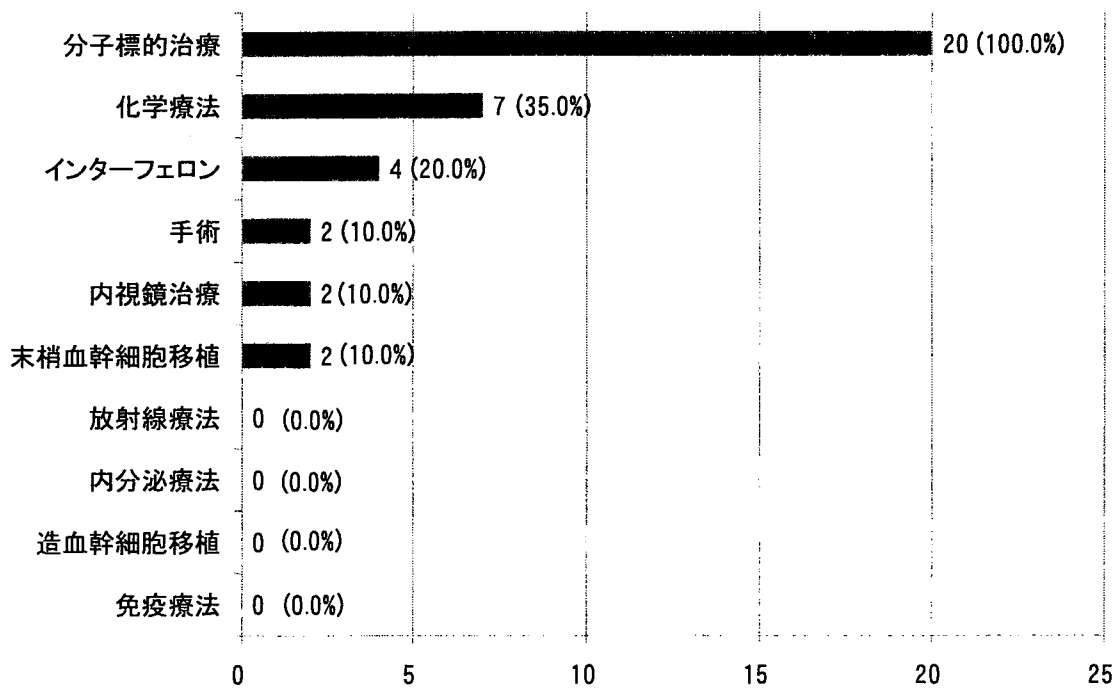


図3. 治療内容  
(造血系腫瘍かつ分子標的治療)

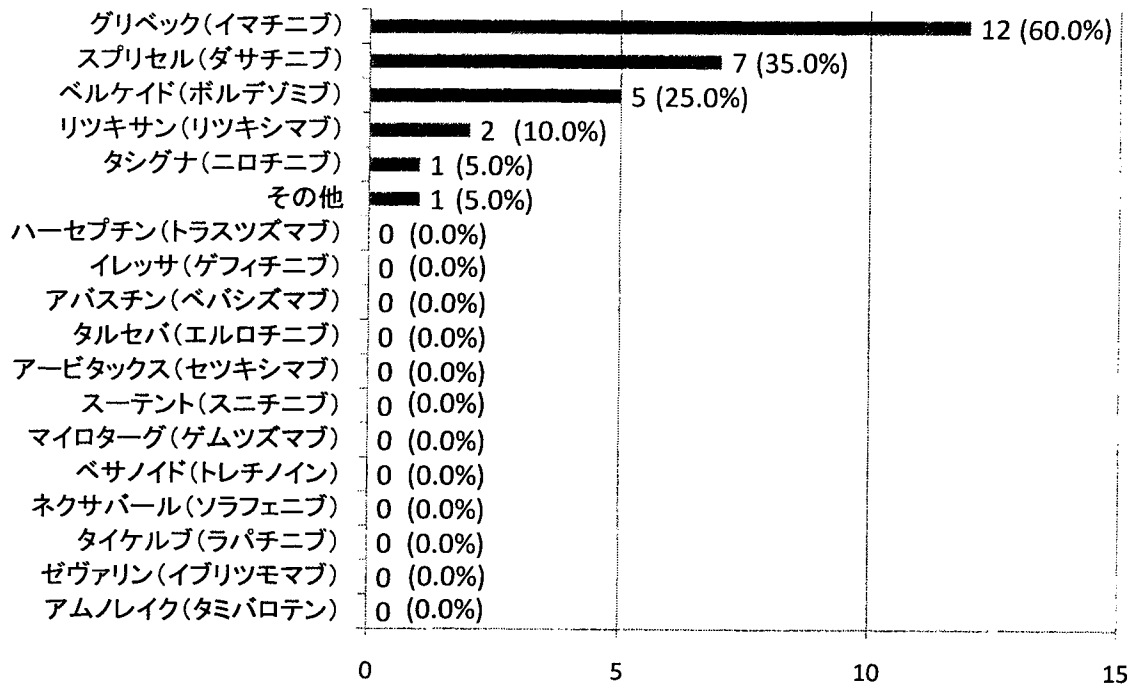
n=20  
(複数回答)



### 図4. 分子標的治療薬

(造血系腫瘍かつ分子標的治療)

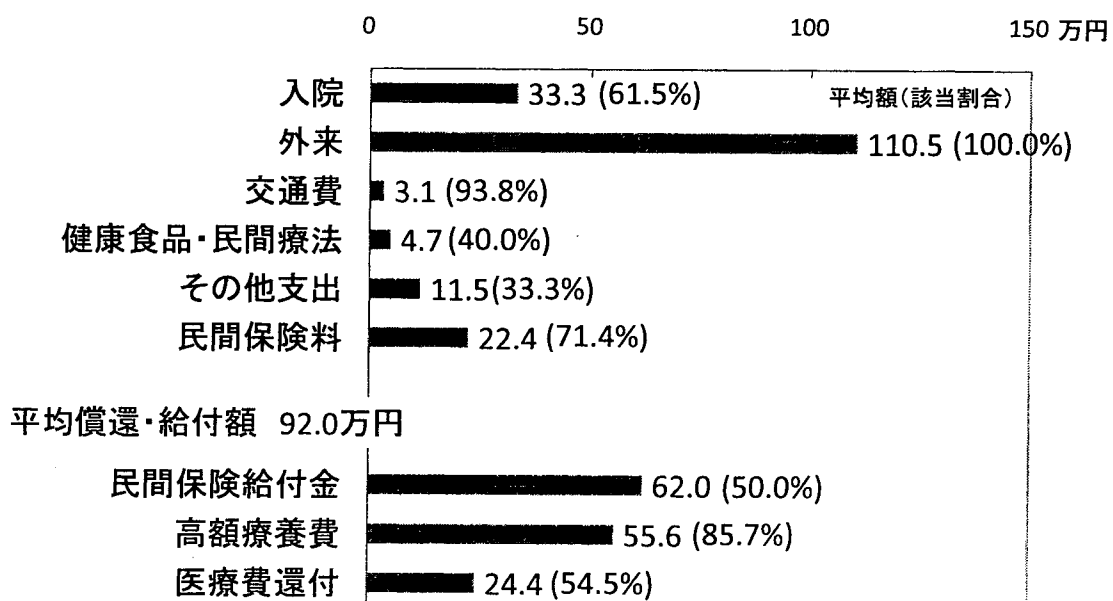
n=20  
(複数回答)



### 図5-1. 自己負担額と償還額(造血系腫瘍かつ分子標的治療・年間)

平均自己負担額 155.7万円

n = 20



n: 回答者総数, 該当割合: 実額回答者数/有効回答者数\*100%



図5-2. 自己負担額と償還額(造血系腫瘍・年間)

平均自己負担額 148.0万円

n = 25

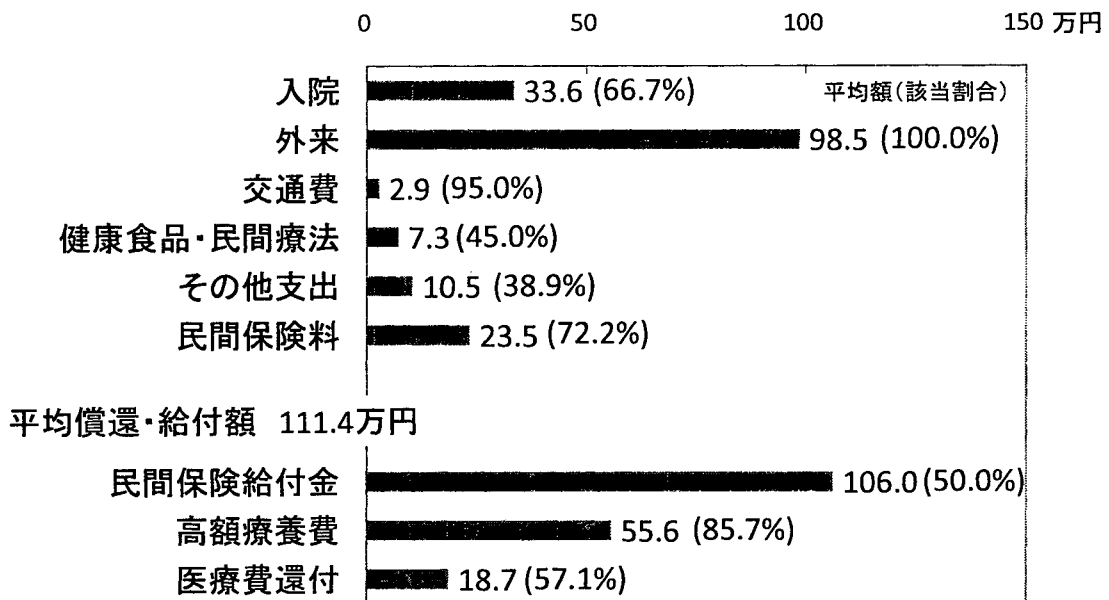
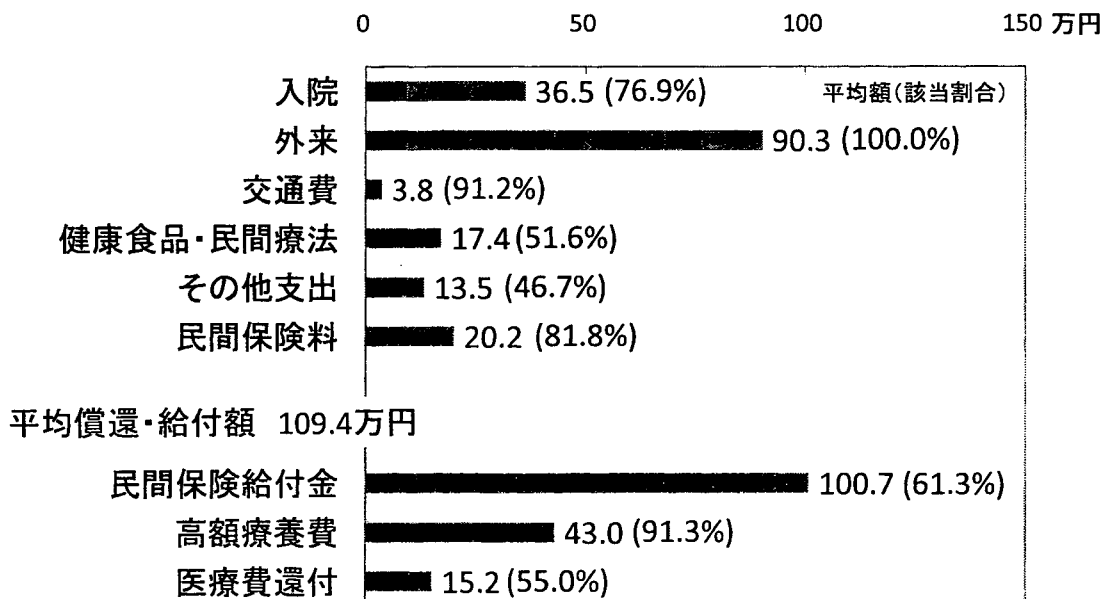


図5-3. 自己負担額と償還額(分子標的治療・年間)

平均自己負担額 153.5万円

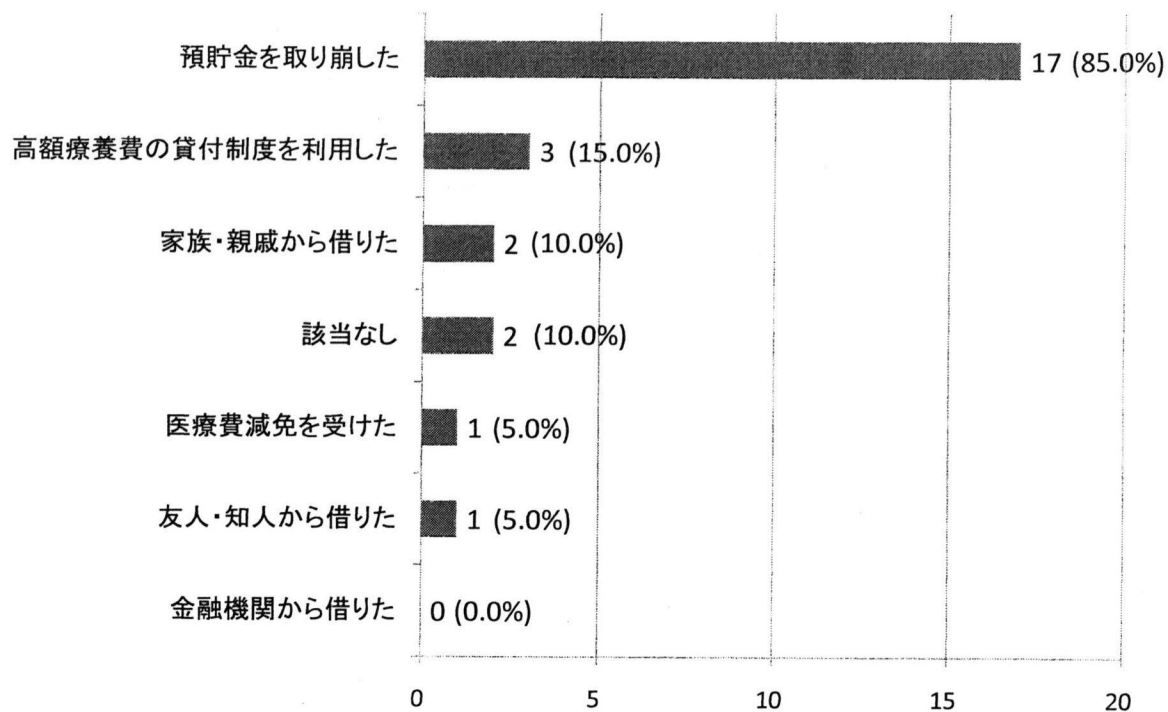
n = 43



## 図6. 医療費の支払い方法

(造血系腫瘍かつ分子標的治療)

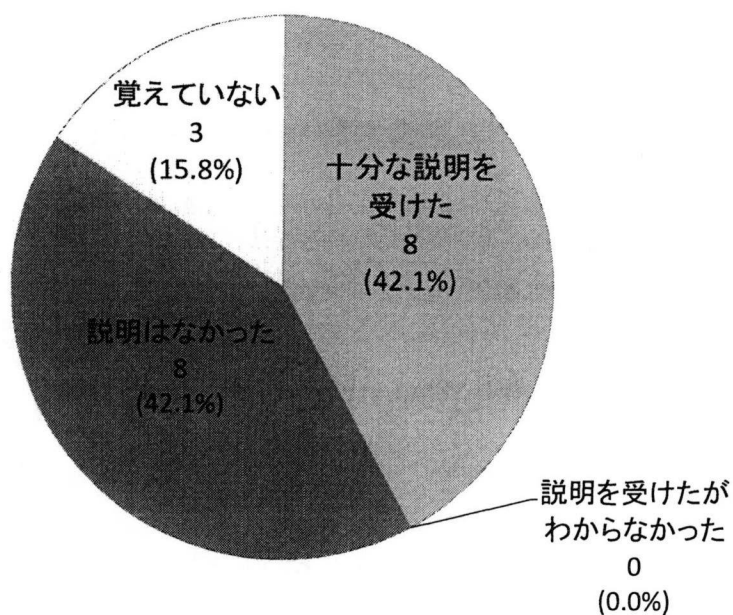
n=20  
(複数回答)



## 図7. 経済的負担についての説明

(造血系腫瘍かつ分子標的治療)

n=19

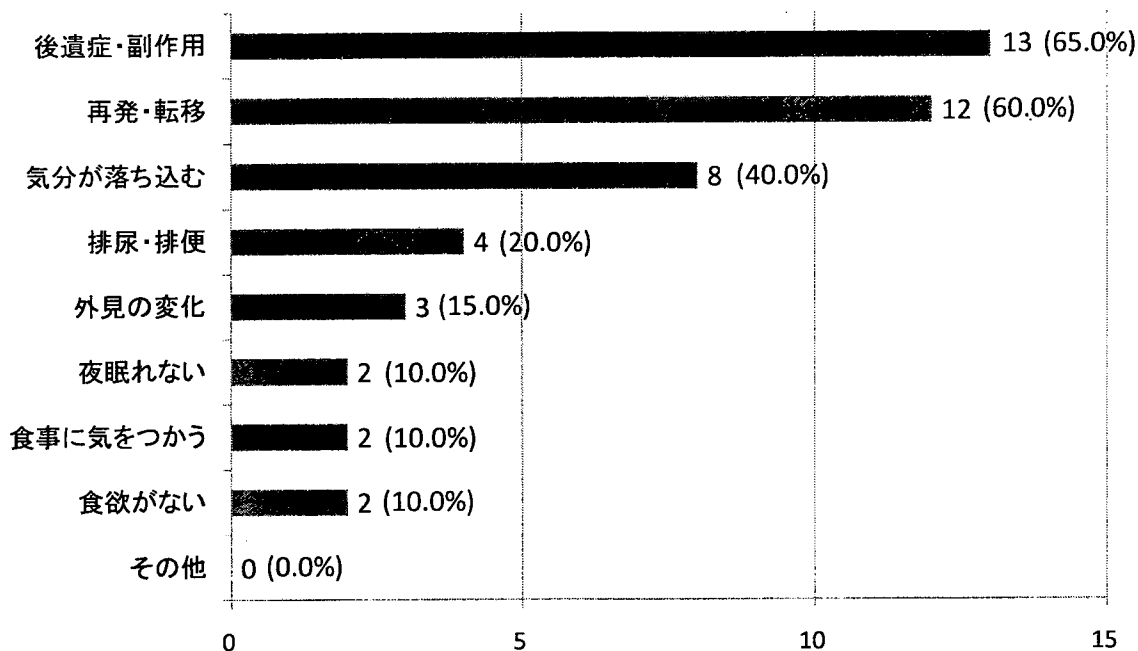


### 図8. がんに関する困り事

(造血系腫瘍かつ分子標的治療)

#### □治療・心身の面

n=20  
(複数回答)



### 図9. がんに関する困り事

(造血系腫瘍かつ分子標的治療)

#### □経済的な面

n=20  
(複数回答)

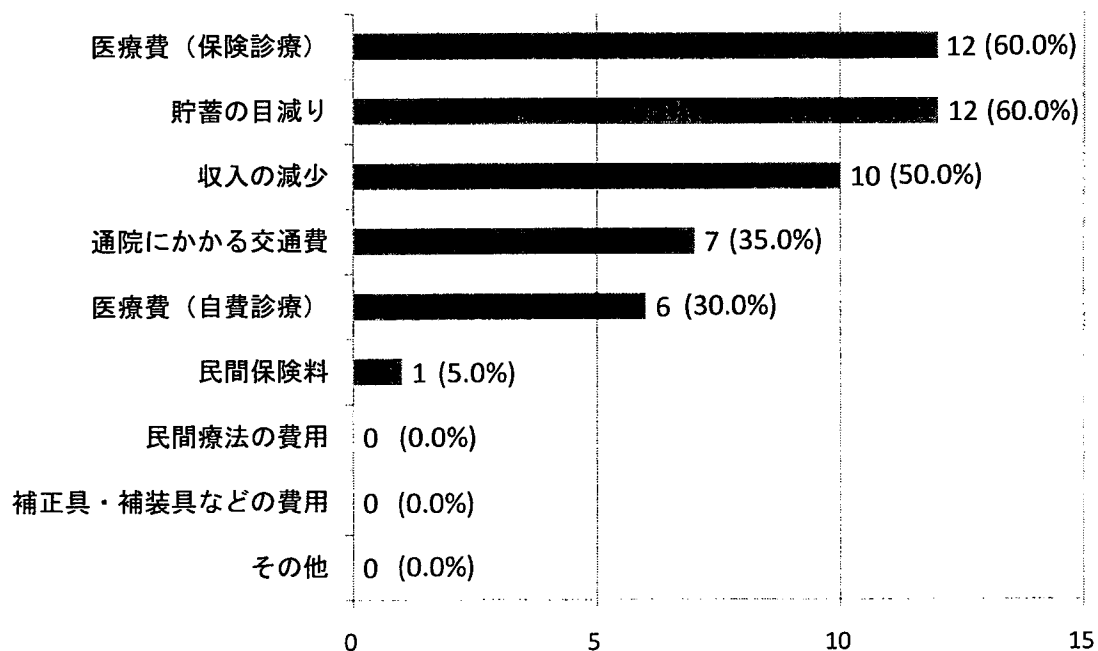


図10. がんに関する困り事

社会的な面

(造血系腫瘍かつ分子標的治療)

n=20  
(複数回答)

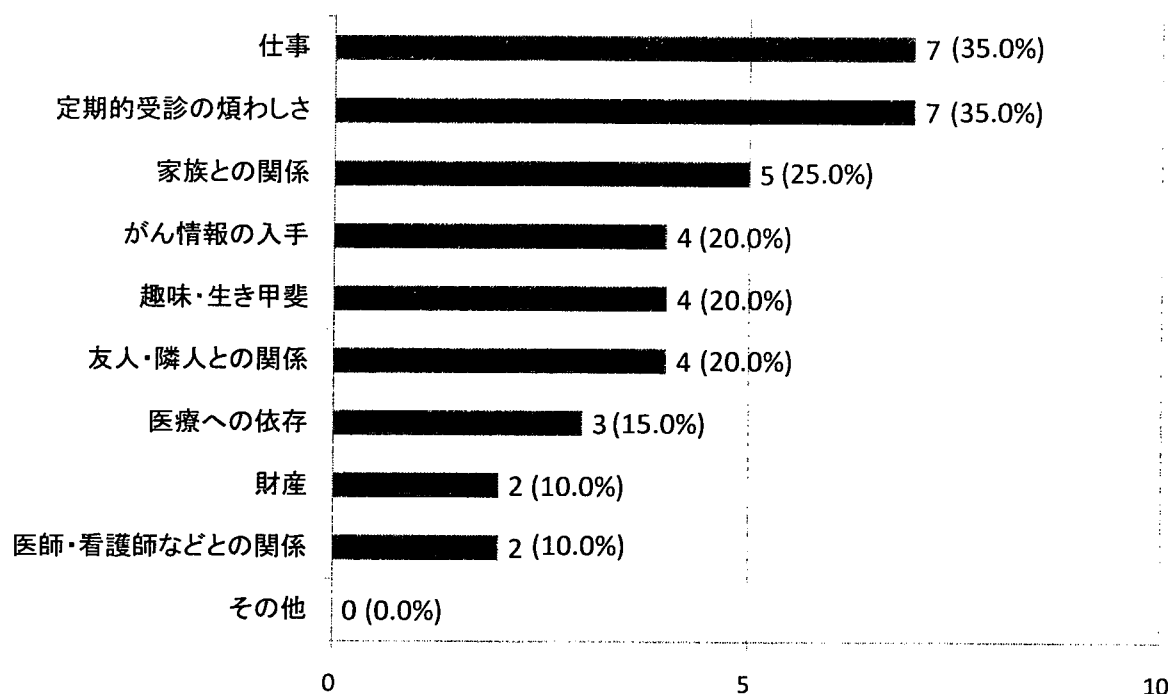


図11. 経済的負担に対する希望

(造血系腫瘍かつ分子標的治療)

n=20  
(複数回答)

